

つながろう、 うどん県の暮らしと サイエンス



日時 令和5年 **11月4日** 土
9:30~12:00

場所 **香川県立保健医療大学
大講義室(講義棟3階)**
高松市牟礼町原281番地1

申込不要
参加無料

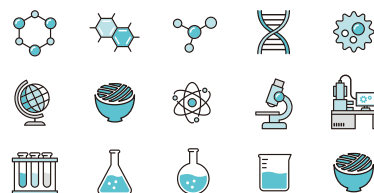
香川大学医学部・徳島文理大学・香川県立保健医療大学

香川県の医療系学部を有する3大学(香川大学医学部・徳島文理大学・香川県立保健医療大学)が、地域に密着したチーム医療を実践できる人材を育成するため、3大学で連携・協力し多職種連携医療教育研究コンソーシアムを構築し、教育研究水準のさらなる高度化、個性・特色の明確化、大学運営基盤の強化等を図っています。このたび、3大学連携推進事業として学術交流会(公開講座)を開催します。ご来場をお待ちしております。

プログラム

- 9:30~ 9:35 開会挨拶：香川県立保健医療大学 学長 井伊久美子
- 9:35~10:05 講演 「日本で発見されたプレセブシン ~感染症早期発見のために~」
近藤明宏 (香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科 助教)
- 10:05~10:35 一般演題：香川大学医学部
- 10:35~10:45 休憩 (10分)
- 10:45~11:15 一般演題：徳島文理大学
- 11:15~11:45 一般演題：香川県立保健医療大学
- 11:45~12:00 閉会挨拶：香川大学 副医学部長 桑原知巳

一般演題
各校学生の研究発表・活動報告等



香川大学医学部・徳島文理大学・香川県立保健医療大学